

# 「発酵の里」に「元氣」の

## まちづくりの目指し



神崎町長  
石橋輝一

台所事情は、依然として厳しくキメ細かい行財政運営が求められています。

去年は、学童保育所建設や舟運神崎の復活をめざした船着場の設置等の整備事業を進める一方、

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆さま方には、日頃から町政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

景気は、浮揚の兆しが見えぬまま低迷が長期化し、政治情勢もまた難課題に直面し、極めて憂慮すべき状況下にあります。

そして、地方自治体の

となりました。

さらに、道路整備については、町道武田古原線、

町道並木郡根岸線の道路改良事業等の早期完成に向けて取り組むとともに三〇数年間進展のなかつた成田神崎線の建設につ

いて、成田市との合意が成立し、昨年度より国庫補助により事業に着手いたしました。

神崎中学校校体育館耐震工事や技術棟の改修、屋外トイレの建設など、教育施設を整備したところであります。

成田国際空港は、いよいよ30万回発着の具体的な運用に向けて、始動することになりました。空港の発展は、周辺地域活性化に不可欠なものであり、

全面的に支援していかねばならないと思います。

空港周辺地域としての当町は、非常に恵まれた位置にあります。圏央道開通となれば茨城県はもとより東北地方と空港圏

地域との交通の要所となります。神崎ICを単に通過点とするのではなく、

当町の歴史ある発酵文化を中心に観光・商業振興、雇用創出等発展させるべく、新しい拠点とするこ

とが、当町にとって得策であると確信しております。昨年の議会において、町道認定を頂き、着実な

第一歩を歩み始めました。本年は、確固たる「足場づくり」に全力を挙げる所存です。

結びに町民の皆さま方にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



3万5千人を集めた蔵祭り2010



利根川に出現した圏央道の橋脚